

シルバー ながの

第38号

2017.9月発行

SILVER
NAGANO

公益社団法人

長野県シルバー人材センター連合会

〒380-0841 長野市大門町51番地1

TEL 026-237-4680 FAX 026-237-5665



詩情あふれる高原の城下町

小諸城址懐古園紅葉まつり

全国で唯一、城郭部が城下町よりも低い位置にある「穴城」である小諸城は、豊臣秀吉配下の武将・仙石秀久が城主となり、本格的な城下町整備が進められました。また、火山灰土が侵食されて形成した「田切地形」を天然の堀として利用した難攻不落の要塞です。懐古園は、小諸城の三の門から本丸にいたる城の中核部分を公園として整備したもので、懐古園の入口にある三の門には徳川宗家一六代当主の徳川家達直筆の大扁額が掲げられています。

江戸時代には、江戸と加賀百万石を結ぶ北国街道の小諸宿が形成され、交通の要所として発展してきました。今もその当時の雰囲気を感じられる町並みが残っています。

小諸市を代表する観光名所である小諸城址懐古園では、年間を通して様々なイベントが企画され、毎年十月中旬～十一月中旬まで「小諸城址懐古園紅葉まつり」が開催されます。今年も十月二十一日(土)～十一月十九日(日)の期間中、小諸センゴク甲冑隊による大人気の「甲冑野点」や東信菊花展、ハンドクラフト展などが予定されています。

秋の懐古園で、苔むした石垣と紅葉した木々とのコントラストをお楽しみください。

写真 小諸市観光協会フォトコンテスト

入選作品

電話 小諸市役所商工観光課

〇二六七・二二一・一七〇〇

平成29年度 定時総会開催

平成28年度事業報告及び 収支決算承認される

6月2日(金)、長野市のメトロポリタン長野において、平成29年度定時総会が開催されました。

酒井 登連合会会長の挨拶の後、来賓として、長野労働局焼山正信職業安定部長、長野県産業労働部長(代理で内田雅啓雇用・就業支援担当部長)からご祝辞をいただきました。

議長には、(公社)下伊那西部シルバー人材センターの原理事長が選出され、まず理事会での議決(承認)事項である平成28年度収支補正予算及び平成29年度事業計画・事業予算等が報告され、続いて、連合会の定款の一部改正についての審議、その後平成28年度事業報告及び収支決算について、また、任期満了による役員を選任について熱心な審議をいただき、全会一



▲ 酒井会長挨拶

致で承認されました。

席上、長年、拠点シルバー人材センターの事務局長としてご尽力いただいた各氏に酒井連合会会長からそれぞれ表彰状が授与されました。

平成29年度 事業計画の主なもの

① 公益法人運営事業

連合会並びに21センターは、公益社団法人として、その運営に当たっては公益的な活動はもちろんのこと、法人のガバナンス、コンプライアンス体制、情報公開と情報管理体制の整備・充実など、公益性が認定された法人に相応しい法人運営が求められている。

このため、組織運営や会計を始めとする事務処理など、あらゆる面において適切で円滑な運営ができるよう、センターの事務・事業をサポートしていく。

② 安全・適正就業推進事業

○ 安全就業

「安全・安心なシルバー事業」を展開することは、シルバー事業遂行の基幹をなすものであり、重篤事故、賠償事故を始め、あらゆる事故の撲滅を目指し、引き続き、平成29年度の安全・適正就業対策推進の重点目標を「危険ゼロ」とし、取組み目標を、①安全ミーティングの完全実施②安全装備使用の徹底③健康診断受診及び健康体操の奨励④交通事故防止と定め、会員の安全意識の向上、事故防止対策の徹

底など組織を挙げて安全対策を二層推進する。

○ 適正就業

「適正就業ガイドライン」(平成28年厚生労働省作成)に沿った業務運営により就業の適正化を推進する。

③ 就業開拓等事業

多様化する地域ニーズや会員の就業ニーズに対応するため、新たな就業分野の開拓、拡大、独自事業の開拓等に係る情報の収集・提供、助言、研修等を行う。

また、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業や地域就業機会創出・拡大事業を活用しながら新たな就業分野の開拓・拡大、就業機会の創出を進めるセンターの取組を支援する。

④ 交流研修事業

センター役員員の資質の向上と相互の情報共有を図り、役員及び実務担当者を対象とした各種研修会等を開催するとともに、全国シルバー人材センター事業協会が実施する研修会等に参加する。

⑤ 労働者派遣事業

高齢者の多様な就業ニーズに対応した指揮命令のある職種での就業機会の確保と受託事業の適正な就業を確保するため、各実施事業所と連携を密にして派遣事業を推進する。

また、派遣事業専門委員会において、派遣事業の健全な事業展開ができる体制の構築に向け諸課題を協議する。

⑥ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

就業機会の拡大、会員の拡大及び高齢者の多様な就業ニーズに対応するため、センターが高齢者に人材不足分野や介護、育児分野等の現役世代を支える分野で、発注者・会員の開拓、仕事のマッチング等を行い、就業する機会を提供する取組みを支援する。

⑦ 地域就業機会創出・拡大事業

高齢者に、より多様な就業機会を提供できるようにするため、センターと自治体や商工団体等が連携して、地域企業の雇用問題の解決、地域企業の活性化、地域社会・経済の維持・発展等につながる事業を立上げ、高齢者の新たな就業機会を創造する取組みを支援する。

⑧ 高齢者活躍人材育成事業

サービス業等の人手不足分野や介護、育児等の現役世代を支える分野での担い手を確保するため、地域の60歳以上の高齢者を対象として、当該分野での就業(派遣・請負・職業紹介)に必要な技能講習を実施し、就業機会の拡大を図る。



▲ 焼山長野労働局職業安定部長挨拶



連合会表彰受賞者

- ・酒井 正文氏（塩尻地域前事務局長）
- ・有賀 功氏（茅野広域前事務局長）
- ・嶺村 佳正氏
（北アルプス広域前事務局長）

新役員紹介

総会において任期満了に伴う役員の見任及び新任理事による理事会において会長、副会長、常務理事の互選が行われ下記の名簿の方々が新役員に就任されました。



▶新役員の方々

公益社団法人 長野県シルバー人材センター連合会役員名簿

（任期 平成29年6月2日～2年後の定時総会終結の時まで）

平成29年 6月 2日現在

【理事】

役職名	氏名	所属団体	職名	備考
会長	酒井 登	(公社)長野シルバー人材センター	理事長	北 信
副会長	大月 利和	(公社)松本地域シルバー人材センター	理事長	中 信
常務理事	海野 清	(公社)長野県シルバー人材センター連合会	事務局長	特別会員
理事	関口 幸男	(公社)更埴地域シルバー人材センター	理事長	東 信
理事	吉澤 忠幸	(公社)小諸北佐久シルバー人材センター	理事長	東 信
理事	野澤 邦臣	(公社)岡谷下諏訪広域シルバー人材センター	理事長	南 信
理事	市村 重實	(公社)駒ヶ根伊南シルバー人材センター	理事長	南 信
理事	川本 嘉瑞義	(公社)北アルプス広域シルバー人材センター	理事長	中 信
理事	吉岡 勝	(公社)中野広域シルバー人材センター	理事長	北 信

【監事】

役職名	氏名	所属団体	職名	備考
監事	佐々木 胤明	(公社)安曇野シルバー人材センター	理事長	中 信
監事	島田 勝太	(公社)須高広域シルバー人材センター	理事長	北 信

センター新任理事長

・事務局長

新任理事長

3氏

- ・澤柳 忠夫氏（飯田広域）
- ・市村 重實氏（駒ヶ根伊南）
- ・征矢 紀之氏（伊那広域）

新任事務局長

5氏

- ・高木 仁樹氏（塩尻地域）
- ・小林 好武氏（更埴地域）
- ・原田 初秋氏（茅野広域）
- ・倉科 孝志氏（北アルプス広域）
- ・赤羽 孝明氏（安曇野）

平成29年度

安全・適正就業対策推進委員会名簿

役職	所属シルバー	氏名
委員長	松本地域	大月 利和
委員	岡谷下諏訪広域	野澤 邦臣
委員	上田地域	関 恵滋
委員	須高広域	古平 幸正
委員	木曾	山田 誠吾
委員	下伊那西部	高坂 博
委員	連合会	海野 清

安全・適正就業対策推進委員会 委員長に大月氏（松本地域）再任

6月20日、第一回安全・適正就業対策推進委員会を連合会会議室で開催しました。まず任期満了による新委員に委嘱書が交付され、続いて委員の互選により大月利和氏（松本地域シルバー人材センター理事長）が委員長に再任されました。その後、本年度の安全・適正就業の年次計画や重点目標について、次のとおり確認しました。

- ・就業現場の巡回パトロールを県下11センターにおいて実施する。
- ・安全・適正就業推進大会を10月に開催し、席上安全標語入選者の表彰を行う。
- ・平成29年度の重点目標を①安全ミーティングの完全実施②安全装備使用の徹底③健康診断受診及び健康体操の奨励④交通事故防止と定める。

平成29年度 高齢者活躍人材育成事業 技能講習日程表

受講申込先		開催地	開催期間	日数	定員数	申込期間
シルバー人材センター	ハローワーク					
庭木剪定講習(4回)						
岡谷下諏訪広域	諏訪	岡谷市	5/9 ~ 5/18	7	15	4/ 5 ~ 4/27
茅野広域	諏訪	茅野市	6/7 ~ 6/16	7	15	4/24 ~ 5/24
飯田広域	飯田	飯田市	6/14 ~ 6/23	7	15	4/24 ~ 5/26
北アルプス広域	大町	大町市	7/20 ~ 8/1	7	10	6/ 5 ~ 7/5
観光農園スタッフ講習(1回)						
小諸北佐久	佐久	小諸市	5/12 ~ 1/19	10	15	4/13 ~ 4/28
果樹農園スタッフ講習(1回)						
中野広域	飯山	中野市	5/19 ~ 5/26	6	15	4/10 ~ 5/10
ガーデニングと庭園管理講習(1回)						
佐久	佐久	佐久市	6/12 ~ 11/8	8	15	5/9 ~ 5/26
調理補助スタッフ講習(2回)						
長野	長野	長野市	7/18 ~ 7/27	6	15	5/29 ~ 6/28
佐久	佐久	佐久市	9/11 ~ 9/28	6	15	7/24 ~ 8/23
福祉移送サービス運転者講習(7回)						
更埴地域	篠ノ井	千曲市	7/19, 7/23, 7/29, 7/31	4	15	5/22 ~ 6/21
上田地域	上田	上田市	7/21, 7/23, 7/29, 8/ 2	4	15	5/22 ~ 6/21
安曇野	松本	安曇野市	8/23, 8/26, 9/2, 9/6	4	10	6/26 ~ 7/26
松本地域	松本	松本市	8/25, 8/26, 9/2, 9/4	4	15	6/26 ~ 7/26
中野広域	飯山	中野市	10/18, 10/21, 10/29, 11/1	4	15	8/14 ~ 9/15
飯山地域	飯山	飯山市	10/19, 10/21, 10/29, 10/30	4	15	8/14 ~ 9/15
長野	長野	長野市	10/20, 10/21, 10/29, 10/31	4	15	8/14 ~ 9/15
福祉施設アシスタント講習(1回)						
飯田広域	飯田	松川町	8/24 ~ 9/1	6	15	7/3 ~ 8/9
墓地清掃講習(1回)						
上田地域	上田	上田市	10/2, 10/3	2	15	8/14 ~ 9/15
ハウスクリーニング講習(1回)						
諏訪市	諏訪	諏訪市	10/4 ~ 10/12	5	10	8/14 ~ 9/15
ライフサポート(日常生活支援)講習(2回)						
木曾	木曾福島	木曾町	10/24 ~ 10/27	4	10	9/4 ~ 10/6
塩尻地域	松本	塩尻市	11/6 ~ 11/9	4	10	9/25 ~ 10/25
果樹剪定講習(1回)						
須高広域	須坂	須坂市	1月中旬 ~ 2月中旬	3	10	12月 ~ 1月上旬

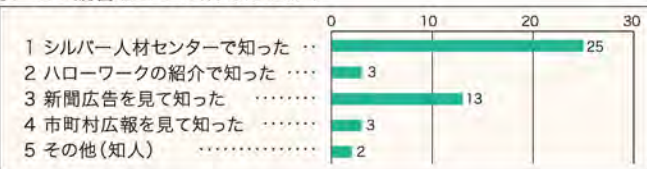
高齢者活躍人材育成事業

今年度は、全22講座を予定しています。大勢の皆様に参加いただき、センターでの就業に繋がる講習となりますよう、企画いたしました。

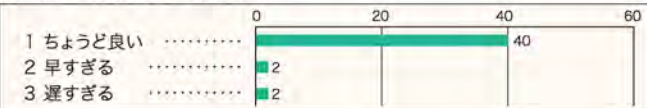
受講者アンケート集計表 (4講習)

※複数回答あり

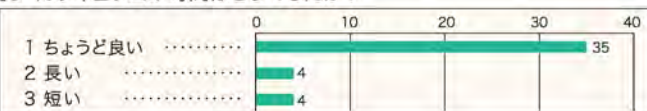
問1 この講習をどこで知りましたか?



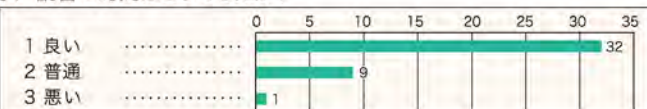
問2 開催時期はどうでしたか?



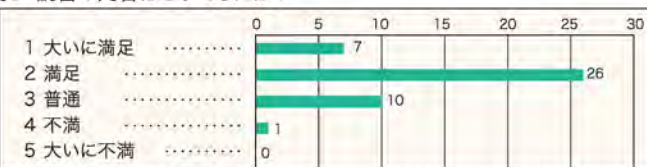
問3 カリキュラムの時間はどうでしたか?



問4 講習の時間はどうでしたか?



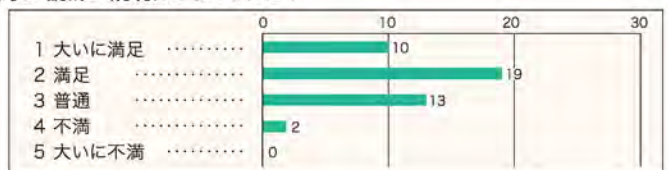
問5 講習の内容はどうでしたか?



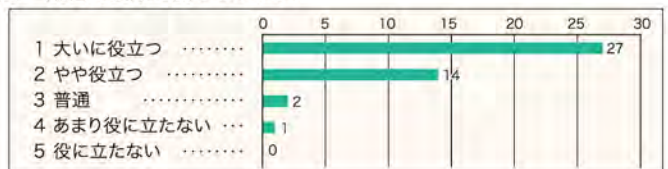
修了者:51人 回答者:44人 (途中修了者を除く)

男	女	59歳	60~64歳	65~69歳	70歳~
39	5	1	9	22	12

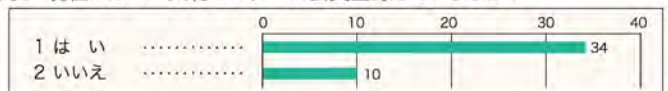
問6 講師の説明はどうでしたか?



問7 講習が就業に役立ちますか?



問8 現在シルバー人材センターに会員登録していますか?



(2の回答者)今後登録をお考えですか?

(1)はい	(2)いいえ	(3)考え中
3	0	3

問9 今後どんな分野の講習を希望しますか?

フォークリフト	果樹	移送サービス	墓地清掃	ガーデニング	塗装
1	3	1	1	1	1

果樹農園スタッフ講習会に参加して

高野 寿子



▲果樹農園スタッフ講習

長い間勤めていて、他の世界も知らず今日に至っています。世の中には多くの仕事があるわけで、いろいろな仕事を知ってみたいと思っていました。特に私の住んでいる地区は、農家の多いところで農家の方々は一年中多忙な毎日を送っておられます。昨年、気候の変動で5月下旬から6月にかけて暑い日が続き、葡萄の花が一举に咲いてしまいました。

猫の手も借りたい状態となり、ついに私にも手伝ってほしいと声がかかりましたが、初心者では、葡萄の収穫に悪影響を及ぼすのではとお断りしました。

見回してみますと、この地区も多分にもれず農家の方々に高齢化がすすみ、少しずつ果樹農園・農地が荒廃し始めています。今年も、農家の方々が声が掛りまじたら断わらず、講習で得た技術を生かし、わずかながらお手伝いをし、お役に立ちたいと思っています。

庭木剪定講習に参加して

横川 又司

ハローワークを訪ねた時『受講希望者多数の場合は、選抜です』と言われ、辰野は伊那広域シルバリーのテリトリーなので半ば諦めていた。5月1日に案内が届き受理されたと分った。

12月に再雇用期間が終わり退職し1月にハローワークに行き仕事を探したが、一日6時間・週休4日希望の条件を満たす職は今時無いと言われ、毎日職場に通う女房を尻目に、この冬は寒さに耐えた。

これまでずーっと何の取り柄もない事務職を続けてきたが、職を身につけることも悪くない。晴耕雨読の生活ができる職と言うと、植木職人は無理だが庭木の剪定でもと軽い気持ちで受講することになった。

この職種について薄々感じていたことが、徒弟制度が残っていること。キャリアを積んだ者がたとえ若年者であったとしても親方と呼ばなければならぬこと。企業の世界ではマニュアル化された手順書があるが、親方の頭に詰め込まれた技術を教授してもらおう先生であるから仕方がない。しかし親方は苦労人のせい、意外と優しい人が多い。また、植物に接していることで、人間も生態系の一部という人生観を持ち合わせ、人間の傲慢さから解脱している坊さんのような人もいる。

高い場所は苦手、蜂に刺されることを恐れる自分が、庭木職人が務まるかわからないが、極めてみたいと思う。長野県は65歳以上の就業率が28%と高く、全国第一位であると新聞報道されたばかりである。シルバーに登録されている方々がこの

就業者に入っているかどうかは定かでない。年をとっても、体を動かせる体力と、少しは働く知力で残りの人生、何年残っているか分からないが、精一杯生きてみよう。さまざまな人と関わりを持ちながら。



▲庭木剪定講習

平成29年6月22日に開催された全国シルバー人材センター事業協会の平成29年度定時総会において、安全就業優秀・優良シルバー人材センター等の表彰が行われ、長野県関係では、茅野広域シルバー人材センターが優良センター賞に選ばれ、昨年度の伊那広域シルバー人材センターに引続き、二年連続での受賞となりました。

当日は、柳澤理事長に全シ協の前田会長から表彰状が授与されました。

安全就業の表彰は、全国で優秀賞が4センター、優良賞は17センターで、北信越管内(全90センター)からは唯一の受賞となりました。

「茅野広域シルバー人材センターが、安全就業優良センター賞を受賞」

安全就業優良センターの選定基準は、①安全委員会を年3回以上開催 ②安全パトロールは、年4回以上定期的に実施 ③就業途上事故以外の事故による死亡事故、重篤事故の発生が過去3年間ゼロ ④述べ百万時間当たりの労働災害による死傷者数を算出した「度数率」が過去3年間30以下 ⑤会員の就業率が県内の平均以上であることなどで、これらの項目をクリアーしないと連合会が推薦出来ない事となっています。



▲表彰を受ける茅野広域 柳澤理事長

「長期就任シルバー人材センター会長・理事長賞」に3名の方が受賞

シルバー人材センター事業が「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」により法制化されて30年を迎えました。

この節目の年を記念し、長年役員としてご尽力された方々に対し、新たに長期就任シルバー人材センター会長・理事長賞が設けられ、全シ協総会において、県関係では、3名の方が受賞されました。

- ・田部 力雄氏(塩尻地域前理事長)
- ・田中 義人氏(飯田広域前理事長)
- ・吉岡 勝氏(中野広域理事長)

公益社団法人
飯田広域シルバー
人材センター

シルバーだより



IIDA



▲ 構成市町村のイベントで手づくり作品の
展示販売が好評 (松川町ふれあい広場)

地域の概要

飯田地方は長野県の南部に位置し、古くから交通の要衝として繁栄してきました。リニア中央新幹線の整備工事もいよいよ始まり、長野県駅も整備されることから、リニア時代を見据えた地域づくりが進められています。

当センターは、昭和六十二年三月に設立して以来、今年度は設立三十周年という大きな節目を迎えます。現在は一市二町二村で構成する広域センターとして、会員数も今年度に入り千人を超え、請負事業と派遣事業に多くの会員が就業しています。

会員拡大と
就業確保を柱に

会員拡大と就業確保を重点目標としており、会員数は平成二十三年度から連続して増えています。また、契約金額も設立以来の最高額を更新しています。

就業拡大の一つとして、シルバー派遣事業にコーディネーター一人を配置し、地域内事業者のご理解もいただくなか、順調な事業展開が来ています。

平成二十七年十月から市の補助を受け、地域子育て支援拠点事業として、就園前の幼児と保護者が集う「つどいの広場ゆるり飯沼」の運営を始めました。平成二十八年度は飯田市が開設した「ゆいぎつず広

〒395-0806

飯田市鼎上山1890番地1

TEL 0265-22-8690

FAX 0265-22-8655

・理事長 澤柳 忠夫

・専務理事 小西 盛登
・事務局長

・法人設立 昭和62年3月6日

・構成市町村 飯田市、松川町、高森町、豊丘村、喬木村

・会員数 990人(平成29年3月末)

・契約金額 424,484千円(平成28年度実績)

場」の運営事業を受託し、保育士の資格を持つ女性会員の通年の就業場所として拡大ができました。
介護予防・日常生活支援総合事業の一つとして、市から介護予防事業を受託し、



就園前の幼児と保護者が無料で利用できる「つどいの広場」を女性会員が運営にあたります。月に一度企画するお楽しみ会で、踊りの出来る会員とご利用者が踊りを楽しみました。(お楽しみ会には、隣接するデイサービスのご利用者も参加しています。)



飯田市が開設した「ゆいぎつず広場」(市役所りんご庁舎内)の運営に、保育士経験会員があたっています。広場は火曜日が休みですが、休みを利用して市が企画開催する子育て講座にも、シルバー会員が講師を務めています。

活動の紹介



一会場12回開催 毎回血圧測定を行い1回2時間、講師の指導で身体を動かします。運動塾の運営に会員が就業しています。



一会場6日間開催 男性も調理を楽しんで、手づくりの料理を食べるのも楽しみ。講座運営に会員が就業しています。

介護予防

▶「はつらつ運動塾」
(市の委託事業)
◀「はつらつ男性料理教室」
(市の委託事業)

子育て支援事業

▶「つどいの広場ゆるり飯沼」
(市の補助事業)
◀「ゆいぎつず広場」
(市の委託事業)

公益社団法人
更埴地域シルバー
人材センター



◀ 国指定重要無形民俗文化財「雨宮の神事芸能」
氏子がかぶる獅子頭を逆さにつるし、獅子が水面を叩く「橋懸り」と呼ぶ神事

〒387-0011 千曲市大字杭瀬下820番地3
TEL 026-272-5630 FAX 026-273-5488

- ・理事長 関口 幸男
- ・副理事長 西澤 忠雄
- ・専務理事 小林 好武
- ・事務局長
- ・法人設立 昭和61年8月1日
- ・構成市町村 千曲市、坂城町
- ・会員数 825人(平成29年3月末)
- ・契約金額 496,687千円(平成28年度実績)

シルバーだより



更埴地域シルバー人材センターは、千曲市・坂城町を範囲とし、千曲川を軸として東西に緑豊かな山林が広がるまとまりのある地域です。
平坦部は肥沃な耕地で形成されており、豊かな自然の恵みと住民の暮らしや産業経済発展の基盤として、生活や文化を育んできました。

地域の概要

地の増加が進み、農地の多面的機能が失われつつあります。
こうしたことから、良好な環境・景観の保全、風水害など防災・減災の観点からも遊休・荒廃農地の解消は喫緊の課題となっています。
センターでは、こうした地域課題に積極的に取り組むこととし、平成27年から農業委員会と連携し、センターの独自事業として、遊休農地3,200㎡を無償で借り受け、15名の会員が特産品のタマネギをはじめ、ジャガイモやサトイモなど四季折々の野菜づくりに汗を流しています。
丹精込め育て、収穫した野菜は、シルバークリ（収穫祭）で販売しており、平成9年度から全国に先駆け独自事業として



◀ 野菜づくりに汗を流す会員



実施している、植木剪定枝をチップ化したものを有機肥料として土作りに再利用しているほか、無農薬栽培であることから、大変好評をいただいています。

地域の紹介



◀ 国指定重要文化的景観「嬭捨の棚田」

▼ 国指定史跡「森將軍塚古墳」



多くの収入は見込めませんが、作物を育てる喜びや収穫する喜び、そして何よりも会員相互の連帯と交流に一役買っています。

長野県 年齢3区分別推計人口

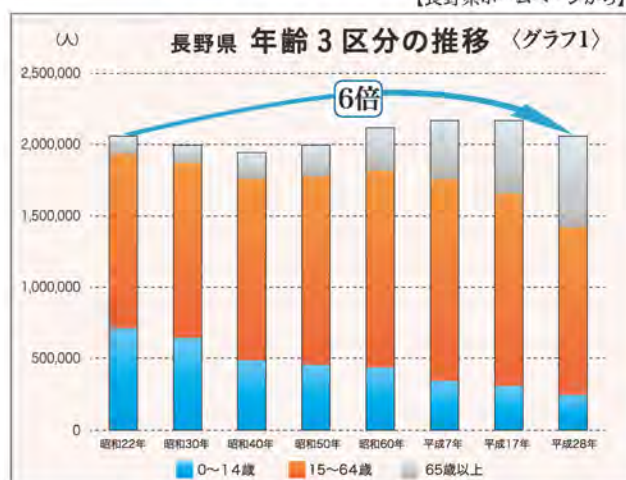
各年次:10月1日

年次	人口(人)				割合(%)		
	総数	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
昭和22年	2,060,010	726,211	1,225,688	108,111	35.3%	59.5%	5.2%
昭和30年	2,021,292	655,386	1,234,427	131,461	32.4%	61.1%	6.5%
昭和40年	1,958,007	484,702	1,315,337	157,968	24.8%	67.2%	8.1%
昭和50年	2,017,564	464,427	1,337,660	215,328	23.0%	66.3%	10.7%
昭和60年	2,136,927	446,549	1,398,750	291,617	20.9%	65.5%	13.6%
平成7年	2,193,984	355,267	1,421,782	416,608	16.2%	64.8%	19.0%
平成17年	2,196,114	316,368	1,356,317	521,984	14.4%	61.8%	23.8%
平成28年	2,088,162	264,894	1,171,681	635,485	12.8%	56.5%	30.7%

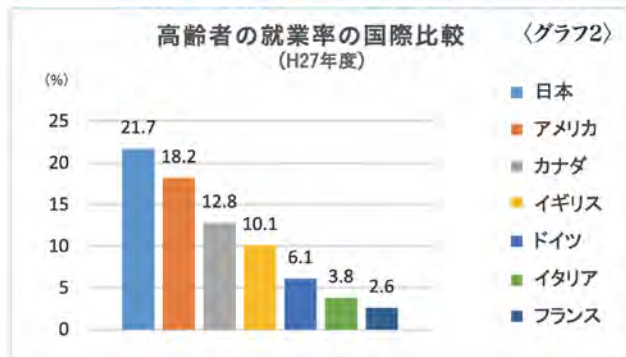
【長野県ホームページから】

- ・総数には、年齢不詳を含み、3区分の合計と一致しない場合がある。
- ・割合は四捨五入してあるため合計しても100にならない場合がある。

戦後70年間で、 65歳以上の高齢者の割合は、6倍に！



- ・長野県の65歳以上の高齢者人口の割合は、戦後70年間で、6倍に増加しました。 (グラフ1)
- ・逆に、14歳以下の年少人口は3分の1にまで減少しています。
- ・高齢者人口の割合は、主要国の中でも、日本が最も高く、次いでイタリア・ドイツだそうです。
- ・また、高齢者の就業者数は12年連続で増加し、H27年度では730万人に達し、就業率は21.7%となっています。 (グラフ2)
- ・この率も、主要国の中ではこれまたナンバーワンだそうです！。
- ・元気なお年寄りが多い日本ですが、その中でも長野県の実業率は、全国第1位(つまり世界第1位)であり、年齢を重ねても元気に働き続けている方が多くいると言えます。
- ・就業率と就業意欲の高さが長野県の特徴と言えます。



【総務省ホームページから】

頑張れ日本！ がんばれ NAGANO !!

今、日本中が〇〇ブームで溢れている。最初は、言うまでもなく「将棋ブーム」ではないだろうか。

公式戦最多の29連勝記録を達成した、藤井聡太四段。その活躍に世間の関心も高まり、将棋教室に通う小学生も急増しているとか。図書館でも、街の書店でも目に触れやすい一等地に「将棋コーナー」を設けるなど、日本中大変な盛り上がりがある。

二つ目は、かつてない卓球ブーム。「ピンポノミクス」に沸いている。水谷隼、平野美宇、張本智和ら日本選手の活躍により、街や部活動、スポーツ店などあらゆる場所、あまり目立たなかった場所(失礼)から、一気に日のある場所へと躍り出てきた感がある。「卓球ファースト」の風が吹いており、今後も東京五輪に向かって、卓球ブームの加速はまだまだ続きそう。

その他、挙げたら限がないが、紙面の関係で、後一つだけ。

お酒を飲まない、たばこを吸わない、お金を賭けない「健康麻雀」が高齢者の間でブームだそう。

厚労省と地方自治体の主催で毎年開催される「ねんりんピック」は、60歳以上を対象としたスポーツや文化芸能の競技会で、麻雀は平成22年から正式種目に採用されているとのこと。

あまり無理をせず働き、将棋や麻雀などの「脳トレ」効果で、何時までも若々しく心身共に元気に過ごしたいものです。

ヨシ、僕も頑張るぞ！・・・と夢の中で決意しました。

編集だより